

## 1.左上のメニューから「オプション」をクリックし、「電子メールアカウント」をクリックします。

2.「メール」に表示された設定を選択し、[プロパティ]ボタンをクリックします。

アカウント	× *
■子メール アカウントやニュースグループを新しく登録するには、[追加] をクリックします。追加し プを編集、エクスポート、削除するには、対象をクリックしてから、希望の動作をクリックします。 メール ×××שtribe.ne.jp (既定のアカウント) ×××שtribe.ne.jp (既定のアカウント) ×××שtribe.ne.jp (サービス ・	<ul> <li>ホアカウントやニュースグルー</li> <li>追加(<u>A</u>)…</li> <li>削除(<u>R</u>)</li> <li>プロパティ(<u>P</u>)</li> <li>既定に設定(<u>D</u>)</li> <li>インポート(<u>I</u>)…</li> <li>エクスポート(<u>E</u>)…</li> <li>閉じる</li> </ul>

3.「全般」タブをクリックし、設定されている内容を確認します。

📒 xxxx@tribe.ne.jpプロノ	र्रन
全般 サーバー セキュリティ	詳細設定
メール アカウント	
これらのサーバー( Windows Live	に覚えやすい名前を付けてください (例: 仕事、 Hotmail)。
xxxx@tribe.ne.jp	
ユーザー情報	
名前( <u>N</u> ):	任意の名称
会社( <u>O</u> ):	
電子メール アドレス( <u>M</u> ):	xxxx@tribe.ne.jp.jp
返信アドレス( <u>Y</u> ):	
■ メールの受信時および同期	時にこのアカウントを含める( <u>I</u> )
	OK キャンセル 適用( <u>A</u> )
ールアカウント:任意に設定	
ユーザー情報】	
「前:こ目分のお名前を入力 、ここで入力した名前が「送信	言者」として表示されます。
アルファベット表記をおすす	

会社:任意に設定 ※空白でも可。

電子メールアドレス:「メールアドレス」

返信アドレス:任意に設定 ※空白でも可。

メールの受信時および同期時にこのアカウントを含める:チェックする

4.「サーバー」タブをクリックし、以下のように設定します。

🐌 xxxx@tribe.ne.jpプロパき	न्त 🎫
全般 サーバー セキュリティ !!	詳細設定
サーバー情報	
受信メール サーバーの種類(!	<u>M)</u> POP3
受信メール (POP3)( <u>I</u> ):	pop.tribe.ne.jp
送信メール (SMTP)( <u>U</u> ):	smtp.tribe.ne.jp
受信メール サーバー	
ユーザー名( <u>A</u> ):	ey1 23aaa
パスワード( <u>D</u> ):	•••••
[	✓ パスワードを保存する(W)
◎ クリア テキスト認証を使用	してログオンする( <u>C</u> )
◎ セキュリティで保護されたパ	ペスワード認証でログオンする( <u>S</u> )
◎ 認証された POP (APOP)	) を使用してログオンする( <u>P</u> )
送信メール サーバー	
図 このサーバーは認証が必要	₹(⊻) 設定(E)
	OK キャンオル 適田(A)

【サーバー情報】 受信メールサーバーの種類:POP3 受信メール(POP3):pop.tribe.ne.jp 送信メール(SMTP):smtp.tribe.ne.jp

【受信メールサーバー】 ユーザー名:「メール ID」 パスワード:「メールパスワード」 パスワードを保存する:チェックする クリアテキスト認証を使用してログオンする:チェックする

【送信メールサーバー】 このサーバーは認証が必要:チェックする

設定できたら、[設定]ボタンをクリックします。

5.「送信メールサーバー」の画面が表示されたら、以下のように設定します。

送信メール サーバー
ログオン情報
◎ 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)
<ul> <li>         ・ 次のアカウントとパスワードでログオンする(<u>O</u>)     </li> </ul>
アカウント名(C): ey123aaa@tribe.ne.jp
パスワード( <u>P</u> ): ●●●●●●●
セキュリティで保護されたパスワード認証でログオンする(S)
OK         キャンセル

次のアカウントとパスワードでログオンする:チェックする アカウント名:送信メールアカウント パスワード:送受信パスワード パスワードを保存する:チェックする セキュリティで保護されたパスワード認証でログオンする:チェックなし

設定できたら、[OK]ボタンをクリックします。

6.「詳細設定」タブをクリックし、以下のように設定します。

🖕 xxxx@tribe.ne.jpプロパティ		
全般 サーバー セキュリティ 詳細設定		
サーバーのポート番号		
送信メール (SMTP)( <u>O</u> ): 587 既定値を使用( <u>U</u> )		
□ このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(Q)		
受信メール (POP3)( <u>I</u> ): 110		
□ このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(C)		
サーバーのタイムアウト( <u>T</u> )		
短い		
送信		
□ 次のサイズよりメッセージが大きい場合は分割する(B) 60 → KB		
配信		
サーバーにメッセージのコピーを置く(L)		
□ サーバーから削除する(R) 5		
√[ごみ箱]を空にしたら、サーバーから削除(M)		
OK キャンセル 適用( <u>A</u> )		

【サーバーのポート番号】 送信メール(SMTP):587 ※初期値は 25 となりますので、変更してください。 このサーバーはセキュリティで保護された接続(SSL)が必要:チェックなし 受信メール(POP3):110 このサーバーはセキュリティで保護された接続(SSL) が必要:チェックなし

その他の項目は任意に設定します。

設定できたら、[適用]ボタンをクリックし、[OK]ボタンをクリックして、画面を閉じます。